

204. 問題解決スキルを高める「システム・シンキング」

1. 研修要領

・研修場所	出島交流会館
・研修受講料	62,000 円(税別)
・テキスト代	5,000 円(税別)
・研修実施時間	9:30 ~ 16:30 (1日=6時間)
・研修実施日	平成24年8月9日(木)・10日(金)
・講師	西木 聡
・定員	16名

2. 対象者

業務上、問題解決へのアプローチスキルを向上させたい方

3. カリキュラムの概要

システム・シンキングとは、問題の出来事(現象)よりも問題が発生するパターンやそのパターンを引き起こしている構造を捉え、問題の全体像を把握する思考法です。またピーター・センゲはシステム・シンキングを「木を見て森を見る思考法」と言い、「学習する組織」を構築する際の中核的ツールとして位置づけています。本講座ではシステム・シンキングにより、問題の構造を捉える手法を学び、問題解決へのアプローチ手法を学ぶことで、問題解決スキルを高めます。

4. カリキュラムの詳細(12時間)

2日間

科目	時間	科目の内容
「システム思考とは」	1.0	①チェックイン ②世の中はシステムでできている ③システム思考とは ④問題の全体像を4層構造で捉える
「問題の底にあるメンタルモデル」	2.0	①メンタルモデルとは ②意識改革とはメンタルモデルを変えること ③メンタルモデル演習 ・ループ図にメンタルモデルを描く
「問題が発生するパターンを捉える」	3.0	①時系列変化パターングラフの作り方 ②個人ワーク
「問題を引き起こす構造を把握する」	3.0	①ループ図で問題を描く ②ループ図演習 ・ループ図ノック ③個人ワーク
「問題解決へのアプローチ」	3.0	①問題解決のツボ(レバレッジポイント)とは ②問題解決演習 ・ループ図を作成して問題を描く ・メンタルモデルに気づく ・問題解決イメージを明確にする ・レバレッジポイントを発見する ・変化をデザインする ③学習する組織とは
	12.0	

5. 使用教材

プロジェクタ、ホワイトボードを利用
講師用PC
オリジナルテキスト